

## 久御山町における令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用（実績）について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、内閣府が創設した交付金です。

この交付金は、地方公共団体が作成した実施計画に対して交付限度額を上限に交付されるものです。交付限度額は各団体の人口、財政力、感染状況等に応じて決定されます。感染拡大の防止策や医療提供体制の整備に加えて、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済、住民生活の支援等の事業に充当することができます。

久御山町における令和4年度の交付限度額や実績状況等は次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付限度額	80,970,000円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績額	80,970,000円

### ○令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績一覧

(単位：円)

事業名	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象外 経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日
		国庫補助額 (C)	交付金充当 経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)			
水道料金事業者臨時 助成事業(物価高騰分)	7,641,000	7,641,000	0	7,641,000	0	0	R4.6.1	R5.3.31
水道料金事業者臨時 助成事業(通常分)	10,695,000	10,695,000	0	10,695,000	0	0	R4.6.1	R5.3.31
水道料金住民臨時 助成事業(物価高騰分)	24,445,000	24,445,000	0	24,445,000	0	0	R4.6.1	R5.3.31
水道料金住民臨時 助成事業(通常分)	474,000	474,000	0	474,000	0	0	R4.6.1	R5.3.31

デジタルトランスフォーメーション(DX)推進支援業務(業務量調査等委託)	9,747,100	9,747,100	0	8,689,000	0	1,058,100	0	R4.8.1	R5.3.31
水道料金事業者臨時助成事業(重点交付金分)	2,674,550	2,674,550	0	2,674,550	0	0	0	R4.6.1	R5.3.31
水道料金住民臨時助成事業(重点交付金分)	2,937,400	2,937,400	0	2,937,400	0	0	0	R4.6.1	R5.3.31
事業者経費高騰緊急支援事業(重点交付金分)	10,484,100	10,484,100	0	10,024,450	0	459,650	0	R4.6.1	R5.3.31
生活者経費高騰緊急支援事業(重点交付金分)	12,281,000	12,281,000	0	12,281,000	0	0	0	R4.6.1	R5.3.31
生活者経費高騰緊急支援事業(R3補正分)	1,295,200	1,295,200	0	1,108,600	0	186,600	0	R4.6.1	R5.3.31
合計	82,674,350	82,674,350	0	80,970,000	0	1,704,350	0		

○令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

事業名	事業概要	事業結果・成果	実績額 (交付金充当経費)
水道料金事業者臨時助成事業	物価高騰による経済支援を目的に水道を使用した町内事業所を支援した。令和4年度6月分～9月分、2月分～3月分(計3期分)の水道料金の基本料金を減免。	事業所に対する水道料金の助成 4,397件(延べ件数)、31,494,650円	31,035,000円
水道料金住民臨時助成事業	物価高騰による生活支援を目的に水道を使用した住民を支援した。令和4年度6月分～9月分、2月分～3月分(計3期分)、加えて低所得世帯に対しては10月分～1月分(計5期分)の水道料金の基本料金を減免。	住民に対する水道料金の助成 17,304件(延べ件数)、41,432,600円	41,246,000円
デジタルトランスフォーメーション(DX)推進支援業務	新型コロナウイルス感染症対策として、役場業務のデジタル化を念頭に、人との接触を低減する取組や業務効率化の手段の検討のため、業務量調査を委託。	ライセンス、業務量調査・業務改善一式、その他経費等 9,747,100円	8,689,000円